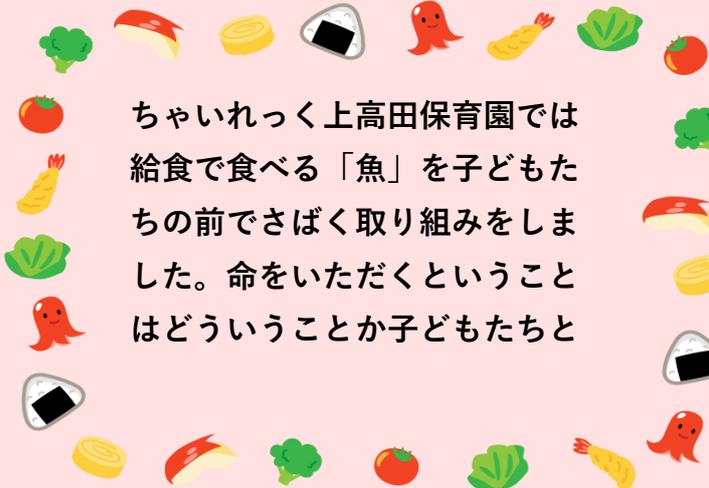


# 2024年度 食育活動の取り組み

## 『魚をさばく - 命をいただく - 』



ちやいれっく上高田保育園



ちやいれっく上高田保育園では給食で食べる「魚」を子どもたちの前でさばく取り組みをしました。命をいただくということはどういうことか子どもたちと



実際にラップの上から魚を触りました



全員で魚を触ってみたり匂いをかいだり。そして骨を見ながら魚内の構造を調べたり。実際に毎日食べている魚は数時間前まで生きていたということを聞いて、命をいただくということはどういうことかを体現した食育活動でした。



# 2024年度 食育活動の取り組み

## 『かんぶつマジック！！』

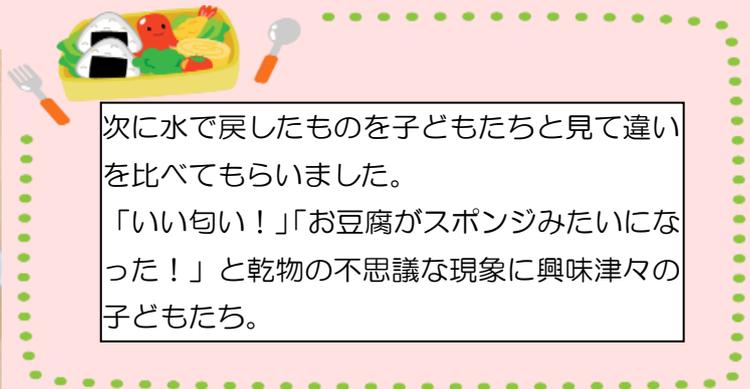


ちやいれっく上高田保育園

毎日のように給食に出る乾物。子どもたちの「白いだいごとんと切り干し大根ってどう違うの?」。そんな質問から給食の先生が説明してくれた「かんぶつマジック!」。子どもたちの「なんでだろう?」から始まった食育です。



まずはそのままの状態を子どもたちと観察



次に水で戻したものを子どもたちと見て違いを比べてもらいました。「いい匂い!」「お豆腐がスポンジみたいになった!」と乾物の不思議な現象に興味津々の子どもたち。



ちやいれっく上高田保育園では食育を通じて健康的な食事の重要性を学んでいます。毎日の給食から食材への関心を深め、より食に対しての好奇心を育む工夫を行っています。

